

金沢21世紀美術館11月のプログラム

11
2015

2015年11月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。
各事業の詳細につきましては、決まり次第随時お知らせいたします。

11月にオープンする展覧会と関連イベント



廣村正彰「金沢でJunclin'」おぼろげ

廣村正彰「金沢でJunclin'」おぼろげ

11月21日(土)～
2016年5月8日(日)

2010年より始まった、デザイナー廣村正彰による映像インスタレーションのプロジェクトです。「Junclin' ジュンクリン」とは、「順繰り」に「ing」をつけた造語。人が無意識のうちに繰り返す行動や、何気ない日常の中に、デザインのきっかけがあると考えたデザイナー廣村が、金沢21世紀美術館で新作「おぼろげ」を展示します。「知っている」と思っていた風景は、視点の少しの変化で簡単におぼろげなイメージになってしまいます。私たちが普段どのように風景を見ているのか、また見落としているのか、デザインワークの思考プロセスで金沢の風景(兼六園・金沢21世紀美術館・東茶屋街)を読み解く本作品を通して体験してください。

記者説明会

日時=2015年11月20日(金)13:30～14:00(受付13:00より) 場所=金沢21世紀美術館デザインギャラリー
内容(予定)=展覧会概要説明、アーティスト紹介、質疑応答
※詳細は別途お知らせいたします。



青野文昭《なのおす・代用・合体・連置
「震災後直理町荒浜で取捨した部屋
―壁面の復元」》2013
Photo: SAIKI Taku

コレクション展2 歴史、再生、そして未来

同時開催：栗津潔、マクリヒロゲル2
グラフィックからヴィジュアルへ 栗津潔の視覚伝達論

11月28日(土)～
2016年5月8日(日)

本年度のコレクション展Ⅰは、私たちにとっての「現在」を問いかける機会としました。それに続くコレクション展Ⅱは、近年新たに収集された作品の紹介とともに、既存のコレクションを再解釈することによって私たちの「未来」を考察する展覧会です。様々な国において、また国内の諸地域においても社会的な価値観が短期間で変化してゆく21世紀のなかで、現代美術はどのような可能性を持つのでしょうか。「歴史」や「再生」というテーマのもと、これからの私たちがたどる道程を皆さんと共に想像する機会となれば幸いです。

開催中の展覧会と関連イベント



El Anatsui《Broken Bridge》2012
※参考図版(この作品は出品されません)

ザ・コンテンポラリー2 誰が世界を翻訳するのか

開催中～
12月13日(日)

現代の芸術表現を通して「同時代」を問いなおす展覧会シリーズ「ザ・コンテンポラリー」の第2弾です。急速なグローバル化が進み、異文化同士の接触が常態化する現代においては、これまでに描かれた歴史や価値観も、誰がそれを伝えるのかによって大きく意味を変えてしまうことに注意を払う必要があります。この展覧会では、作家が世界の有り様を自分の表現に置き換えている行為を「翻訳」と捉え、「移動」「横断」をキーワードに、ヴェネチア・ビエンナーレ栄誉金獅子賞受賞作家エル・アナツイの新作も含む、出自の異なる11組の海外作家を中心とする多彩な表現を通して、同時代を生きる作家たちが世界をどのように見ているのかについて考えていきます。



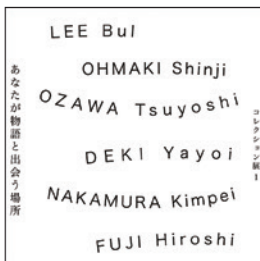
BCL + Semitransparent Design
《Ghost in the Cell》2015
© Crypton Future Media, INC.

ザ・コンテンポラリー3

Ghost in the Cell:細胞の中の幽霊

新しい技術が普及した近未来の問題を題材にした作品で国際的な議論を巻き起こしてきたアーティストユニットBCLが、世界的な人気を誇る日本の歌声合成ソフト「初音ミク」にDNAと細胞を与え、生命/非生命の境界、そして二次創作や芸能/芸術のはざまで育まれる現代日本の特異な想像力の可能性を探求します。本展では、共同制作された初音ミクのDNAが、iPS細胞に挿入され、その細胞を使用したBCLのインスタレーション作品《Ghost in the Cell》が展示されます。

開催中～
2016年3月21日(月・祝)



コレクション展1 あなたが物語と出会う場所

この展覧会では、「あなたが物語と出会う場所」をテーマに、金沢21世紀美術館のコレクションを中心に13点の作品を紹介します。何かの物語が込められている作品が展示されている一方で、見る側が展示された作品やその置かれた空間から自分だけの物語を紡ぎ出す場合もあります。島々のように点在する七つの展示室(恒久展示 カブーア作 “L'Origine du monde”を含む)を巡りながら、作品と出会うことによって、自分のところの中にどんな物語が生まれるのでしょうか。

出品作家:イ・ブル、大巻伸嗣、小沢剛、できやよい、中村錦平、藤浩志

開催中～
11月15日(日)



《あたふる》2014(部分)

アペルト02

榎尾聡美 生命の内側にひそむもの

本展「榎尾聡美 生命の内側にひそむもの」は、今まさに興りつつある新しい動向に目を向けて、新進気鋭の若手作家を個展形式で紹介するシリーズ「アペルト」の第2弾です。榎尾聡美は、加賀友禅をはじめとする染色の伝統をふまえながら、刷毛による色挿しやシルクスクリーン等の技法による、繊細で精密な表現をおこなっています。飛行機や電車など日常的なモチーフを取り入れた、幾何学的な装飾を特徴とする作品のイメージは、生命の細胞をも連想させ、布を多層に重ね合わせた立体的なフォルムは、有機的で生命力溢れる姿で現れています。本展では、榎尾が2014年より展開している展示空間に合わせた天井吊りの作品を紹介します。

開催中～
2016年1月17日(日)

11月の教育普及プログラム



「あつめてキリバリ! だんだんコラージュ」より

キッズスタジオ・プログラム

ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時=11月3日(火・祝)、7日(土)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、23日(月・祝)、28日(土)、29日(日)
13:00~16:00(自由入場) ※1日(土)、8日(日)は中学生まるびいアートスクールのため休場
場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

できるもんね! アートヒストリー

「フロッタージュで葉っぱ発見!」

まるびいの葉っぱをフロッタージュしてマイ葉っぱを作ろう!

「あつめてキリバリ! だんだんコラージュ」

ダンボールを切って組み合わせてコラージュしよう!



キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報・休憩スペース
「まるびい・すくすくステーション」

キッズスタジオ内にある小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。
小さなお子さんとの散歩やひと休みするスポットとしても、ぜひご利用ください！

開催日=12月17日(木)までの毎週火木 ※11月3日、24日を除く 10:00~12:30(自由入場)
会場=キッズスタジオ 対象=未就学児とその保護者
料金=無料



アートライブラリー・プログラム

絵本を読もう 「誰が世界を翻訳するのか」とともに

絵本の読み聞かせのあと、キュレーターと一緒に作品を見に行きましょう。
日時=11月21日(土) 14:00~(約40分) 対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴)
料金=無料 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)
読み手=大西洋子(ライブラリアン)
作品案内=黒澤浩美(担当キュレーター)



「まるびい 未来カフェ」ワークショップ

オトナスタジオ vol.2
「未来カフェ的 まるびいご近所めぐり」

11月7日(土)

まるびいを出発して約2時間、5kmの散歩を楽しみませんか。神社やお城、庭園など、秋の小径は七色の森を歩くようです。知っているようで知らない金沢の不思議に出会えるかも？会話を弾ませながら、さあ、あなたの「〇〇の道」を見つけましょう。

「まるびい 未来カフェ」は、美術館で集い、未来を語らうボランティア・メンバーによる活動です。2014年7月に二十数名のメンバーによりスタートし、「未来畑」を育てたり、「まるびい案内」などの自主活動を企画したりして活動を広げ、2015年7月には二期生も迎えました。オトナスタジオは、オトナが日々の忙しさから少し離れて、心を解きほぐし、思いきり心と体を遊ばせて楽しむ場所として、また、そんな豊かな時間を、みんなで一緒に過ごす場所とする企画です。

日時=11月7日(土) 集合13:15 / 出発13:30~15:30頃到着予定(小雨決行、荒天時中止)

集合=金沢21世紀美術館 市役所口(西口)

対象=18歳以上 参加費=無料 定員=15名(先着順)

申込方法=件名を「11/7 オトナスタジオ参加」とし、本文にお名前をご記入の上以下のアドレスにお送りください。

otonastudio@kanazawa21.jp

当日ご用意頂くもの=雨具、飲み物、歩き慣れた靴

※道中の施設入場料等は各自でお支払いください。(兼六園は、土日は石川県民の方は証明書(運転免許証)等の提示で入場料(一般310円)が免除となります)

11月のステージ・イベントプログラム

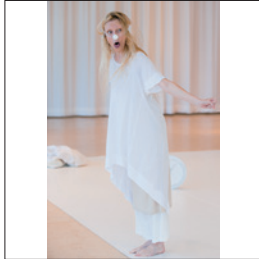


Photo: Sylvie-Ann Paré /
Dancer: Marie Chouinard

カンパニー マリー・シュイナルソロ公演 イン・ミュージアム IN MUSEUM

11月8日(日)

古代ギリシャの聖地デルフォイの予言者ピュティアを思わせる姿のシュイナルが、観客からの問いや願いに即興で応えるパフォーマンス。振付家として国際的に名声を得たシュイナル本人が3時間に渡り繰り広げる観客との交歓をお楽しみください。

※館内で上演する無料公演。上演中は何時からでも、お好きなだけご覧下さい。

日時=11月8日(日) 13:00~16:00

会場=金沢21世紀美術館

料金=無料

※詳しくは当館ちらしまたは下記ウェブサイトをご覧ください。

WEBサイト: www.kanazawa-arts.or.jp/event/2239

フェイスブック: www.facebook.com/kanazawa21event

カンパニー公演「春の祭典」「アンリ・ミショーのムーヴマン」

精鋭のダンサー10名によるカンパニー作品「春の祭典」「アンリ・ミショーのムーヴマン」は、金沢市文化ホールで11/7(土)に上演します。シンプルかつ幻想的な舞台セットに呼応した奇抜な衣装と、激しく妖しい振付の「春の祭典」と、フランスの詩人で画家、アンリ・ミショーの詩画集にインスパイアされた「アンリ・ミショーのムーヴマン」のコンテンポラリーダンス豪華2本立てをどうぞお見逃しなく!

日時=2015年11月7日(土) 18:00開演(17:30開場)

会場=金沢市文化ホール

演目=『春の祭典』『アンリ・ミショーのムーヴマン』※終演後にマリー・シュイナルによるアフタートークを行います。

料金=全席指定 一般4,000円(当日4,500円)

学生(大学生以下) 2,000円(当日2,500円)

※未就学児入場不可

美術奨励の日 11月14日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を毎月第二土曜日に設けております。「美術奨励の日」は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

11月の休館日

2日(月) / 9日(月) / 16日(月) / 24日(火) / 30日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当: 落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。